

令和元年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 観光課
 担当名: インバウンド
 内線: 3958

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B44	外国人観光客誘致広域連携事業			一般会計	商工費	観光費	観光費	彩の国観光振興推進費	
事業期間	平成28年度～ 令和3年度	根拠法令	なし			宣言項目	11	オリンピック・パラリンピックなどを契機とした地域の活性化	
						分野施策	040835	観光の振興	
1 事業の概要 国、他都道府県、鉄道事業者、県内市町村等と連携し、交通の要衝である埼玉県の強みを活かして、訪日外国人観光客に対しプロモーションを実施する。 (1) 北陸新幹線沿線自治体連携事業 契約差金等による減額 △904千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 県外国人観光客誘致推進協議会 2,161千円 イ 三県観光推進会議事業 1,436千円 ウ 北陸新幹線沿線自治体連携事業 2,978千円 エ 関東観光広域連携事業 646千円 オ Greater Tokyo 連携事業 687千円 カ 羽田空港内観光情報センター事業 600千円 (2) 事業計画 ア 県外国人観光客誘致推進協議会 県内の36市町村などと協議会を設置し一体となって外国人観光客誘致の取組を実施 イ 三県観光推進会議事業 東京を起点とした埼玉・群馬・新潟3県を結ぶ上越新幹線、新潟空港を利用して周遊観光ルートをPR ウ 北陸新幹線沿線自治体連携事業 北陸新幹線で結ぶ東京から大阪までの新たなゴールデンルートを外国人観光客に提案 エ 関東観光広域連携事業 関東エリアでテーマ性、ストーリー性を持った一連の魅力ある観光地を情報発信 オ Greater Tokyo 連携事業 東京周辺で体験できる食、アクティビティ、温泉、観光スポット及び交通情報などを一体的にPR カ 羽田空港内観光情報センター事業 埼玉、千葉、神奈川などの6県市と共同して羽田空港内に情報センターを設置 (3) 事業効果 平成32年に外国人観光客の年間100万人誘致を達成 本県を訪れた外国人観光客数 平成27年: 28万人→平成31年: 80万人 (4) 補正予算の概要 契約差金及び事務費の節減による執行残の減額					
2 事業主体及び負担区分 (1) (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 普通交付税措置 観光費 観光振興費									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×3人=28,500千円									
予算額		財源内訳						一般財源	補正後の 予算額
決定額	△904	国庫支出金						△904	8,508
現計額	9,412	1,375						8,037	